



第123回定例会では、3月6日に一般質問が行われ、4人の議員が町政全般について質問しました。掲載は質問順で、質問と答弁は、広報委員会が要約しています。

1 岩谷 司 議員 (15ページ)

- 少子化対策としての未満児保育料無償化について
- 隣町との学区編成について
- 林道石動線開設事業について

2 今 勝吉 議員 (17ページ)

- 新年度の目玉政策について
- こども家庭庁について
- 子どもの体力調査について
- 民生委員について
- 五能線を活用した観光振興策について

3 大高 恒藏 議員 (19ページ)

- 災害復旧工事の進捗状況と防災対策について
- 物価上昇に対応した対策について
- 町外で生活している学生の支援について
- 出産、子育てに対する支援について
- フレイルの予防と対策について
- ヤングケアラーの実態について
- 老人介護の実態について

4 藤田 一則 議員 (23ページ)

- 過疎集落等の現状と課題について
- 地方公共団体実行計画策定・実施の基本的な考え方について

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に行政財政の運営や現行の政策、将来に対する方針などについて考えを質し、報告や説明を求め、より良い方向へ導くものです。

町政をただす